## USB\_Cloth\_Sensor\_Library

## 取扱説明書

2017/06/23 R01 Assembly Desk

USB\_Cloth\_Sensor\_Library を使用すると、弊社製 スマートテキスタイルセンサ開発ボードからセンサ値を取得して表示する Windows アプリケーション(x86 版)を簡単に作成することができます。

ライブラリの使用方法は、サンプルコード (C#) を参照してください。ライブラリ関数の仕様は以下の通りです。

関数名	openUSB	
概要	スマートテキスタイルセンサ開発ボードと接続をします。	
宜言	SafeFileHandle openUSB(IntPtr hRecipient)	
戻り値の型	意味	
SafeFileHandle	USB DEVICE のハンドルを返します。失敗したら NULL を返します。	
引数の型	引数の名称	説明
IntPtr	hRecipient	ウィンドウハンドルを指定します。
※この関数は、スマートテキスタイルセンサ開発ボードが接続しているかの確認にも使用できます。接続		
している場合は、USB DEVICE のハンドルが返り、未接続の場合は NULL が返ります。		

関数名	closeUSB		
概要	スマートテキスタイルセンサ開発ボードとの接続を切断します。		
宜言	int closeUSB(SafeFileHandle HandleToUSBDevice)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると-1が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	

関数名	get_SensorValue		
概要	スマートテキスタイルセンサ開発ボードから値を取得します。		
宜言	int get_SensorValue (SafeFileHandle HandleToUSBDevice, ref uint sensor_value,		
	ref byte threshold, ref byte sensitivity, ref byte sw_mode)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると-1が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	
uint	sensor_value	取得したセンサ値を返します。	
		センサ範囲 0x0000~0xFF00	
byte	threshold	取得したしきい値を返します。	
		※設定されているしきい値の 1/100 の値が返ります。	
byte	sensitivity	取得した感度を返します。	
byte	sw_mode	取得したスイッチ出力モードを返します。	
		0:モーメンタリ	
		1: オルタネイト	

関数名	set_SettingValue		
概要	スマートテキスタイルセンサ開発ボードに、設定値を書き込みます。		
宜言	int set_SettingValue(SafeFileHandle HandleToUSBDevice, byte threshold, byte		
	sensitivity, byte sw_mode)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると-1が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	
byte	threshold	設定するしきい値を指定します。	
		設定可能範囲 1~255	
		※設定するしきい値の 1/100 の値を指定します。	
byte	sensitivity	設定する感度を指定します。	
		設定可能範囲 0~1	
byte	sw_mode	設定するスイッチ出力モードを指定します。	
		0:モーメンタリ	
		1: オルタネイト	

## ●更新履歴●

Revision	Version	日付	内容
R01	1.0.0.0	2017/06/23	初版